

令和2（2020）年度 ウィークエンド青少年セミナー② 実施報告

実施日：令和2年10月24日（土）

栃木県庁河内庁舎の大会議室にて行いました。今回は、県立博物館で12月20日（日）に開催される県博デーで行われる「とちっ子 あそび隊」のイベント企画を中心に実施しました。

体験活動「手軽にできる遊び（昔遊び）」

センターボランティアの会 奥村 美佐子氏 小林 久子氏 齊藤 敦子氏 馬場 滋子氏 村田 文子氏

手軽にできる遊びの体験講座では、5つの内容を班のメンバーで手分けして体験し、グループでシェアすることができました。色紙で作る「くるくるへび」や「ぴよんぴよんがえる」、ちらしで作る「紙鉄砲」や「紙飛行機」、リサイクル品を活用して作る「手作りけん玉」に挑戦し、体験することができました。受講者は、手軽にできる遊びの魅力を感じることができました。また、講師の指示の仕方や気配りなども自分たちのイベント運営の参考になったようです。



演習「自分たちも何かやってみよう！企画・立案編Ⅰ」

まず、イベントや活動の企画・立案を進めていく上での大切なポイントを確認しました。次に、前半の体験活動を参考に、企画内容についてグループ毎に考え、アイディアを出し合い、安全面への配慮や新型コロナウイルス感染防止対策なども考慮して参加者に楽しんでもらえる企画を練りました。よりよい企画となるよう、大学生と高校生が協力して積極的に意見を出し合い、イベントの成功に向けて一致団結して取り組んでいました。



受講者の感想より

- 昔遊びがとても楽しかったです。とてもよい経験になりました。企画立案の参考になりました。
- 小さい子の興味を引きつけるためにどんなことを工夫すれば良いか分かりました。
- 企画するには、どれを準備するかいろいろと考えながら計画していかなければいけないんだなと思いました。
- 話し合いの場において「否定はしない」という点は重要だと感じました。
- 積極的な発言はやはり大切であることを改めて学びました。
- 次回から本格的に企画を動かしていくことになるのでチームで協力してがんばりたいです。
- これから役割や具体案を考えていくので積極的に意見を出したいと思います。



研修内容の詳細に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp